

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 岡崎市ぬかた商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考					
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価				今後の展開・改善点等						
巡回・窓口相談指導事業	地域内小規模事業者の経営基盤(金融・税務・経営・労働・共済等)の安定強化に向け、積極的 に巡回指導並びに窓口相談対応 を行い、潜在的な経営課題の解決 を図る。	・巡回指導 実企業数 44(内非会員3) 延企業数 112(内非会員7) ・窓口指導 実企業数 110(内非会員13) 延企業数 303(内非会員27) ・創業者窓口指導 実企業数 1(内非会員1) 延企業数 4(内非会員4) ・課題解決提案件数20件 ・経営革新承認件数2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数			指標	課題解決提案件数			厳しい状況にある小規模事業者 の良き相談相手として各種 支援援助や情報提供等、事 業者に対し適切な指導、支援 を実施することが出来た。	総合 評価	A	事業 実施 評価 の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	現状における会員 ニーズの把握と潜在的 な相談案件の掘り 起しにより地域の元氣 を取り戻す取組みを 進めていく。
				(達成度 104.8 %)			(達成度 100.0 %)			A	必要性					現行どおり	現行どおり				
				目標 数値	400	実績 数値	419	目標 数値	20	実績 数値	20					A	A	現行どおり	現行どおり		
				A	A			A	A	現行どおり	現行どおり										
経営発達支援事業	少子高齢化対策並びに地域活力 回復に向けた創業者の創出・誘 致・育成を進めるとともに地域内消 費の拡大に繋がる観光関連事 業者の創出・業績向上を図る。	①創業者の創出 創業者4件 ②事業計画策定支援 事業計画 策定11件	小規模事業者	指標	創業者			指標	事業計画策定			創業間もない方の事業推進支 援や、小規模事業者持続化補 助金、経営革新補助金等を活 用したステップアップを目指す 事業者へ、適切、丁寧な支援 を図ることができた。	総合 評価	A	事業 実施 評価 の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	地域経済の活氣を取り 戻すため、新たな取 組みに対しての支援 を進めていく。
				(達成度 133.3 %)			(達成度 220.0 %)			A	必要性					現行どおり	現行どおり				
				目標 数値	3	実績 数値	4	目標 数値	5	実績 数値	11					A	A	現行どおり	現行どおり		
				A	A			A	A	現行どおり	現行どおり										
記帳継続指導	商工会職員が個人事業主等を対 象に正しい記帳方法の指導と決 算・確定申告の指導を行うこと によって、適正な税務申告や経理 の自動化がなされるようになるほ か、計数管理によって経営力の向 上に結び付け。	・記帳指導事業者数 81件 ・指導延日数 435日 ・指導延回数 989回 ・確定申告書受付数 171件 詳細は、別紙(様式14-8記帳継続 指導実績表)	小規模事業者の うち個人事業者 (法人を除く)	指標	記帳指導事業者数			指標	確定申告書受付数			定期的な指導により記帳指導 対象者のすべてが期限内申告 をすることができた。税務関係 の届出書等についても期限内 に提出することができた。 事業継承、新規開業、譲渡所 得等の特別な事例について 個々の状況に応じた細やかな 指導をすることが出来た。	総合 評価	A	事業 実施 評価 の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	遅滞なく記帳事務を 行う習慣と適正な帳 簿作成の仕方をも身 につけてもらうよう定 期的な指導をしている が、まだまだ個人差が あるため更なる指導が 必要と思われる。
				(達成度 102.5 %)			(達成度 155.5 %)			A	必要性					現行どおり	現行どおり				
				目標 数値	79	実績 数値	81	目標 数値	110	実績 数値	171					A	A	現行どおり	現行どおり		
				A	A			A	A	現行どおり	現行どおり										
講習会事業	小規模事業者が抱える経営上の 問題点に対して実務的な講習会お よび個別相談会を開催する。	・講習会開催回数及び受講者数 ・集団指導 6回 延べ受講者数 201人 (内、経営革新1回 3人) ・個別指導 11回 延べ受講者数 104人 詳細は、別紙(様式14-7講習会等 実績表)	小規模事業者	指標	講習会受講者数			指標				税務、経営、業種別等の課題 への対策のため、経営者とし ての資質向上及び経営力の向 上に貢献できた	総合 評価	A	事業 実施 評価 の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	多様化する経営環境 と小規模事業者の ニーズに対応するた め常に情報の収集に 努め、ニーズに合わ せた講習会を行う。
				(達成度 101.3 %)			(達成度 %)			A	必要性					現行どおり	現行どおり				
				目標 数値	301	実績 数値	305	目標 数値		実績 数値						A	A	現行どおり	現行どおり		
				A	A			A	A	現行どおり	現行どおり										
若手後継者育成事業	商工業の後継者である青年経営 者、後継者等を対象に、経営に 必要な知識の習得や資質の向上 を図るための講習会、研修会を開 催し、小規模企業の振興・発展を 図る。	青年部が中心となり、身近のデバ イスを利用したライン、チャット GPTの活用の仕方等、DXへの取 組み方について、計5回に分け学 んだ。参加実人数17名、参加延 べ人数47名	青年部・女性部	指標	参加者数			指標	満足度			様々な業種においてIT対応 が求められる中、チャットGPT 等の正しい知識と基礎的な操 作技術を身につけることで、ト ラブルなく、今後、自身の事業 にて活用してもらう機会となる 講習会となった。	総合 評価	A	事業 実施 評価 の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	ビジネスチャンス拡大 に向けて引き続き効 果的なIT活用セミ ナーを開催し、必要 な知識を着けるとと もに地域活性化に取 り組んでいく。
				(達成度 141.7 %)			(達成度 121.3 %)			A	必要性					現行どおり	現行どおり				
				目標 数値	12	実績 数値	17	目標 数値	80	実績 数値	97					A	A	現行どおり	現行どおり		
				A	A			A	A	現行どおり	現行どおり										
青年部・女性部事業	事業の基盤を支える青年や女性 の育成のための研修会や交流会 を開催し、資質の向上と組織の 強化拡大を図り、商工業事業へ の協力・参加を推進する。	青年部は視察を始め、セミナー 等の開催を通じて部員の資質向 上を図った。女性部は部員資 質向上と部員同士の結束を高め る目的で、視察研修会・講習会 等を行った。指導事業所数 56 件	青年部・女性部	指標	指導事業所数			指標				青年部は県外視察研修や各 種セミナーの実施をすること で見聞を広め、資質向上を図 ることができた。女性部は講習 会活動を通して、より部員間 の結束を固めることができた。	総合 評価	A	事業 実施 評価 の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	事業経営環境の厳 しい中、青年部・女 性部事業への参加意 欲が向上する取組み を進め、今後も組織 の強化、事業推進に 力を入れていく。
				(達成度 103.7 %)			(達成度 %)			A	必要性					現行どおり	現行どおり				
				目標 数値	54	実績 数値	56	目標 数値		実績 数値						A	A	現行どおり	現行どおり		
				A	A			A	A	現行どおり	現行どおり										
法人会関係事業	会員の積極的な自己啓発を支援 する事業を実施し、納税意識の 向上を図るほか、企業の健全な 発展に寄与する。 また、税務支援団体の活動をサ ポートすることにより、事業の運 営に協力する。	①新規法人 5事業所 ②視察研修会(R6.1.18) 1回 ③福利厚生は、各事業所が本部 に割引券を依頼し活用した。 ④広報等は、事業所に郵送で配 布 ⑤社会貢献事業は、ふるさとまつ り(11/12)参加。 ・法人会加入件数 83件	法人事業者	指標	法人会加入件数			指標				今年も社会貢献事業(ぬかた ふるさとまつり)の参加や視 察研修会も開催することがで きた。新規加入推進を積極 的に行ったが、退会者もあり 目標の加入件数に届かなか った。	総合 評価	A	事業 実施 評価 の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	税務支援団体・地域 貢献団体の活動を積 極的にサポートとし、 最新の税に関する情 報の提供を計ると共 に、加入推進を活発 に行う。
				(達成度 97.6 %)			(達成度 %)			A	必要性					下げる	実施方法①	実施方法②			
				目標 数値	85	実績 数値	83	目標 数値		実績 数値						A	A	現行どおり	現行どおり		
				A	A			A	A	現行どおり	現行どおり										
労働保険事務組合 事業	事業主等の委託を受けて、事業 主に代わって労働保険料の申告納 付とその他労働保険に関する各種 届出等の事務手続きを代行するこ とにより、中小企業主の事務処理 の負担を軽減するほか、労働保 険の普及促進及び労働保険料の 適正な申告納付を図る。	巡回窓口指導を通じて労働保 険の重要性を説明し、正しい知 識の普及促進に努めるととも に、岡崎市六ツ美商工会、幸田 町商工会との共同で、平成24 年度に設立した建設業の一人 親方労災組合の活用により、 従業員のみで事業を営む建設 業についても、一人親方労災組 合への加入推進により安心して 現場業務にあたって頂ける環 境整備を図った。委託事業所 数 58件	中小事業主	指標	委託事業所数			指標				160kmという広い旧ぬかた 地域では労働保険手続一つを ととても職安、監督署とも距 離があまり時間的にも労力的 にも負担が大きな地区であ り、商工会が労働保険事務組 合事業を通して担う役割は大 きいと考える。また、併せて 高齢者雇用継続給付をはじ めとした各給付金の活用等 により、従業員の雇用維持 確保に努めてきた。	総合 評価	A	事業 実施 評価 の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	引続き安定した雇用 環境の維持に向け支 援協力を推進してい く。
				(達成度 100.0 %)			(達成度 %)			A	必要性					現行どおり	現行どおり				
				目標 数値	58	実績 数値	58	目標 数値		実績 数値						A	A	現行どおり	現行どおり		
				A	A			A	A	現行どおり	現行どおり										

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 岡崎市ぬかた商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果			ABCD評価								
ぬかたふるさとまつり事業	「ぬかたふるさとまつり」を開催して、各種PRを行うことにより、額田地区の商工業及び地域社会の発展に寄与する。	ぬかたふるさとまつり 令和6年11月16日(日)開催 出店者も来場者も満喫しており、ぬかた地区の地域振興に寄与した一日となった。 入場者数 7000人	岡崎市民及び近隣市町村民	指標	入場者数 (達成度 140.0 %)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	11/16開催予定。地域の産業・観光・文化の発展に寄与していきたい。
				目標数値	5,000	実績数値	7,000	目標数値		実績数値					A		A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
共済推進事業	各種共済制度の普及により、中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るほか、企業の健全な育成に資する。	・小規模企業共済 113件 ・倒産防止共済 6件 ・中退共 0件 ・中小企業共済 139事業所 386口 ・その他 (特退共 24件) (火災共済 19件) (自動車共済 10件) (福祉共済 0件) (ビジネス総合保険7件) (業務災害 5件)	中小事業主	指標	各種共済加入件数 (達成度 81.4 %)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	中小企業共済以外の共済のPRと推進に検討改善の余地があり、今後も継続してPRを行っている。
				目標数値	700	実績数値	570	目標数値		実績数値					A		A	下げる	実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値							目標達成度		必要性	現行どおり			
商業団体指導事業	地元中小事業者が抱える様々な経営課題解決に向け、地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベントを実施するほか、地域通貨「森の健康券」取扱店の拡大等により、地域内の消費拡大と地域経済の活性化を図る。	・森の健康券登録店 58件 ・OKU-OKA券登録店 30件 ・かき水街道の実施 参加店数8店	中小事業者	指標	地域活性化協力店舗数 (達成度 118.5 %)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	地域社会全体の活性化につながるよう引き続きの支援協力を推進していく。
				目標数値	81	実績数値	96	目標数値		実績数値					A		A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値							目標達成度		必要性	現行どおり			
関係団体指導事業	各種業界団体・組合の活動をサポートして、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては商工業の活性化に資する。	・額田木材製材業組合 役員会1回開催、全体打合せ会3回開催、意見交換会1回開催 木が行く・育つお届けキャラバン事業への協力、緑と水の森林ファンド事業、県内視察研修会の実施、木材利用推進事業の実施他 ・額田繊維小売協同組合 第52期通常総会開催、中学校・各小学校・保育園夏服販売及び作業、中学校・各小学校・保育園冬服販売及び作業 ・岡崎食品衛生協会額田分会 食の安全、安心をモットーに保健所の指導を得ながら、地区の食品取扱い業者を指導。	・額田木材製材業組合(素材、製材業者)12名 ・額田繊維小売協同組合(衣料品小売業者)4名 ・岡崎食品衛生協会額田分会(食品取扱い業者)40名	指標	各種業界団体・組合の構成人数 (達成度 101.8 %)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き各団体の運営・管理を維持するための指導や、有益な情報提供等、継続的に実施する。
				目標数値	55	実績数値	56	目標数値		実績数値					A		A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値							目標達成度		必要性	現行どおり			
街路灯設置・維持管理事業	街路灯の維持管理による商店街の美化によって商店街区の活性化を図る。	街路灯のLED化を実施したため、商店街の美化向上につながり、電気料金の支払額を抑制することができた。 街路灯設置数 37件	地区内事業者	指標	街路灯設置数 (達成度 97.4 %)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	電気料の抑制が課題となっていることから、事業者への過大な負担増とならない対策を採るなど、今後も維持管理できるような事業を実施していく。
				目標数値	38	実績数値	37	目標数値		実績数値					A		A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
福利厚生事業	中小・小規模事業者の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度の普及や従業員の健康診断を実施する。	健康診断助成金手続き(66人)	中小・小規模事業者の家族及び従業員	指標	健康診断支援数 (達成度 94.3 %)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	事業所従業員の健康診断の推進、及び福利厚生と各種共済制度の幹進を進めていく。
				目標数値	70	実績数値	66	目標数値		実績数値					A		A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
部会・委員会事業	商業部会・工業部会などの業種ごとに資質向上に向けた事業を実施し、参加企業の活性化を図る。	(木材部会) ・県内視察研修会の実施、ぬかたふるさとまつり、農林業祭参加により、木工教室他地域材の活用普及啓発活動を展開。 ・役員会1回 ・全体打合せ会3回(商業部会) ・おかざきかき水街道加盟店会議9回 新加盟店説明会1回	商業部会員・工業部会員等	指標	各部会・委員会開催回数 (達成度 140.0 %)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	情報収集を図りたい事業に応じた視察研修を実施予定。額田地区の観光地化に向けた取組みを更に進めていく。
				目標数値	10	実績数値	14	目標数値		実績数値					A		A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値							目標達成度		必要性	現行どおり			
情報化推進事業	インターネットによる情報化通信技術を活用して、地区内小規模事業者の情報力を高めることにより、販売促進、売上拡大、新規顧客獲得など商工業の活性化に寄与する。	ホームページ更新回数 ・代行分10回 ・商工会分6回	小規模事業者	指標	ホームページ更新回数 (達成度 64.0 %)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	適時に情報の提供ができるよう更新作業を行う。
				目標数値	25	実績数値	16	目標数値		実績数値					A		A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。